

---ジーン 今日もまた3枚。

2月7日付 朝日新聞  
3月1日付 朝日新聞

みんなで作った昇降口の  
さん板。なかなか好評です。  
じこうさん。  
私せん一言

『ばんざいじっさま』に添えて  
---

### 教師めざして 来年にかける

「ばんざいじっさまと私」の中でさわらさんが言及していることは何でしょうか。その何を言いたくてばんざいじっさまを書いたのだと言っておられます。物語の中の村人たちの姿を思い返して下さい。自分自身の今の姿と重なりはしませんか。ここに紹介した高校生、中村君の手紙は、それを考え直すきっかけになるのではないかと思います。自分の立場、自分の姿としっかりと見つめながら、物語全体を通しての感想をまとめてほしいと思います。

**教師めざして 来年にかける**

「ばんざいじっさま」の中でさわらさんが言及していることは何でしょうか。その何を言いたくてばんざいじっさまを書いたのだと言っておられます。物語の中の村人たちの姿を思い返して下さい。自分自身の今の姿と重なりはしませんか。ここに紹介した高校生、中村君の手紙は、それを考え直すきっかけになるのではないかと思います。自分の立場、自分の姿としっかりと見つめながら、物語全体を通しての感想をまとめてほしいと思います。

自分の立場で

「ばんざいじっさまと私」の中でさわらさんが言及していることは何でしょうか。その何を言いたくてばんざいじっさまを書いたのだと言っておられます。物語の中の村人たちの姿を思い返して下さい。自分自身の今の姿と重なりはしませんか。ここに紹介した高校生、中村君の手紙は、それを考え直すきっかけになるのではないかと思います。自分の立場、自分の姿としっかりと見つめながら、物語全体を通しての感想をまとめてほしいと思います。

**あすの予定**

- 1~4. 6年生を送る会 在校生への共通の歌、精一杯歌って下さい。先生たちのお礼もあります。(おこころい)
- 5~放課後 先生たちのお別れ会  
↑  
体育の服装、男子...ソフトボールの道具

これだけは言っておきたい88  
--- 3月17日に録音します ---

6年間の思い出、学んだこと、将来の夢などなど、何だっかまわらないのですが、卒業を前にして、このことだけは言っておきたいということ、マイクに向かってしゃべって下さい。時間はひとり1分以内ということにしましょうか。3月17日(月)の5時間目に録音します。今から原稿を準備してほしいと思います。

これだけは言っておきたい(1分間スピーチ)  
自己紹介からどうぞ。

3月17日、忘れずに

『ばんざいじっさま』の授業を終えて

きのうで一応『ばんざいじっさま』の授業が終わりました。最後の授業、最後の教材に『ばんざいじっさま』を選んできたと思っています。久しぶりに熱中できる教材でした。みなさんにとってはどうだったでしょうか。プリントを配ったあとのあの静けさ、あれが授業のきんちょうなんでしょう。あの一しんがばくはたまらなく好きです。授業中の書き込みも、感想も、予想も、11つも以上に充実していたと思います。みなさんのおかげでいい授業ができて(自己満足かな)うれしく思っています。なぜ、最後の授業にこの話を選んだかについては、夏ごろに出る本(雑誌)の方が正しいかな)の中で迷ったかと思っています。最初のところで、「一応、終わったと書いてるように、実は一番最後の授業が不満なんです。これについてはもう一度月よう日にします。まあとりあえず、ぼくの感想です。

**あすの予定**

- 1 } 卒業式の練習(全校) } つまり旧中練習です。こんな日を作ることに
- 2 } (6年) } については申しわけないと思っています。わかつてる人だけじゃあられない人だよなあ。

『日刊6の1』編集部にあとに預け下さい。もし希望があれば、この紙面にのせてさせていただきます。お持ちしています。たぶん10号で終わります。(編集済み) またあした---

## みんなのまじろ、大事にしような!

—— 3月14日、6年生を送る会 ——

「6年生を送る会」が終わりました。多くの人が言うように、今年のはじめまでとはちょっと違った「送る会」でした。しみみりとしたみんなの雰囲気もいいけど、今年のようにぎやがなのも、それはそれでいいものです。

☑ 全体的な感想をいくつか紹介しましょう。

- ぼくはこの6年間見てきた中で一番よかったと思います。自分にあくられていると、あくっているときと、全然感じがちがうように思いました。(宮西)
- みんながいつしゅうけんめいしてくれてくれたのでうれしかった。(佐保野)
- みんないつしゅうけんめいしてくれてうれしかった。(松山)
- 1年～5年までの人は、6年生のためにいつしゅうけんめいしてくれて、とっても楽しかったし、うれしかったです。(米川)

☑ 出しものにかかわっての感想は、学年での出しものより、カラオケでもりあがっていたようです。特に、4年生の桂君、石田君の「燃えてヒーロー」の歌がすごい人気でした。姉に似てと言うか、似合わずと言うか、とにかくすごい弟ですわ。学年の出しものでは、1年生の予の心が残ったみたいです。

1つだけ紹介します。

- 一番わいかったのは1年生だった。私たちもああいう時代があったんだなあと思ってしまった。(林)
- ☑ 自分たちの歌についての感想です。
  - カラオケに出て、前列で歌って、いい思い出になりそう。(北田)
  - カラオケで歌った「なごり雪」と「覚えていませぬか」をみんなで歌えておもしろかったです。(桂)
  - カラオケ、クラスみんなで行ってうれしかった。(西田)
    - ・ぼくも、クラス全員の出演になったこととよかったと思います。
  - 「じゃあね」のうたをうたっているとき、1年～5年の人が手でばんそう首してくれていたのが、よかったです。(岡田)
    - ・ばんそう首してくれている。
  - 「ありがとう、さようなら」の歌を歌っている時、とっても感動しました。半分涙がでかけました。(西本)
  - みんなの「あれい、に私たちがうたった時は、みんなで、「大きな声で歌え、うたあな」と声をまわしていきました。私自身は何だけれど、ヨクラスの中で1組が一番声が大きかったように思います。(松山)
    - ・すてきたね。こんな時、心の中に連環があがってるんだらうね。ぼくはみんなが座っていた席で、みんなの歌を聞かせてもらいました。「ありがとう、さようなら」の歌声、おどろしかったです。他のクラスと比べる必要など全くありません。大きく口をあげて、1つ1つの言葉を心でねいに歌っているみんなの姿、いつもより大きく見えました。

☑ 先生らの歌とおどりの人気が大変なものでした。とりわけ松田先生は、まして目も立ってしまったのであります。ここでは、ぼくに対して書かれていたもののみ紹介します。他の先生をまつけちやいけませんのね。

- 先生の歌とおどりはとっ……でもおもしろかったです。いや～草尾先生の姿などみてみると……。あの勝井先生って若い先生ですネー。(桂) ……言いたいことあんまりはらお言おう。
- 日ごろみれないまじろ? な先生方の1か1かところをみれてとってもよかった。(辻) ……はて、その代表です。
- 先生のおどりがとてもおもしろかったです。草尾先生なんか、若い先生とおどったと思ったら、1回しかおどれなかったってー やほ!! (山口) ……まじろ。
- 草尾が若い先生のところへいったとき急に元気なでてきたようにみえてとてもおもしろかったです。(藤川) ……おもしろいな。
- 先生の歌とおどりで、草尾先生と脇田先生が来た時、草尾先生はもっと若い先生になったかっつんとちやうかどぼくは思います。これがおどっていたけど、ほんとはいらんかったんちやうか。(神カ) ……決してそんなことはない。
- 先生が勝井先生の手をばなさないのはこまったものだ。でももうあんまりバカな先生見れないなって、せんかへんに卒業することがいやになりました。(加藤) ……おれは勝井先生がまちがうてはなほうへんかっつ。

## 「ジオット」ハレーすい星に最接近!!

76年に1度、地球に近付いてくるハレーすい星。ぼくにとっては最初で最後。(みんなは88まで生きてればもう1度だけめぐりあえる)の宇宙のドラマです。世界中がカメラをかまえて、人工衛星をとばして、決定的なしゅん間をとらえようと準備をしてみました。その中の1つ、ヨーロッパ諸国が打ち上げていた「ジオット」が、14日午前7時11分(日本時刻)、ハレーすい星からわずか1000km(約1000km)まで接近し、映像を送って来たのです。夜8時からの「NHK特集」を見ましたか。ハレーすい星の正体が明らかになる日もそう遠くないでしょう。なお、希望者には、17日の放課後、「NHK特集」のビデオを見せてあげます。

**あさっての予定** あさは日曜日。卒業式をひかえ最後の休みとなります。ひとり静かに6年間の振り返りやかてはじまる新しい生活にむかえるたいものです。

- 1 卒業式の練習(6年) 卒業証書のらんホ、入場、退場。
  - 2 分団会 新しい分団長や班長を決めます。1年間ごころうせん。
  - 3 卒業式の練習(全校) } 予行の前日です。しかりやりましょう。
  - 4 ( ) } 「よひか1」は必ずおぼえておくこと。
- 給食、小学校最後の給食。予定通り屋上で、原稿忘れおにね。
- 5 これだけは言っておきたい。録音、「ありがとう、さようなら」も入れます。
  - 6 ばんじいじさま。耳の最後の最後の授業。
- 放課後、希望者に、ハレーすい星のビデオを見てもらいます。

じゃあ、またね



『ばんざいじっさま』だより (その8)

— 再び「ばんざいじっさまと私」について —  
さねとうさんが物語のあとがきとして書かれた「ばんざいじっさまと私」について、再び考えてみたいと思います。

「...日本人の中にも、《強い者》と《弱い者》の区別が、はっきりとありました。ぼくら子どもたちの間でも、腕力が強くて、平気で人をなぐったり、ばかにできるようなやつが、《強くて正しい子》で、...かけっこもビリなら、けんかをやってもいつお泣かされていような子は、《いっけなしの役立たず》にされてしまいました。ばんざいじっさまのように、やさしい気持や、おもしろい心で、すっかりもとうものなら、どれだけ苦しみ、いじめられたかわからない、おそろしい時代でした。」

これは単に40年前のことだろうか。今はそんなことはないのだろうか。

「強い者が正しい、ということになると、少しでも、自分より弱い者を見つけて、それをふみにじってやろうと、かんがえるものです。...ぼくら子どもまで、こんな時代でしたから、平気であるようにまちがった戦争ができたのでしょうか。どうでしょうか。これも過去の証としてすませられるでしょうか。『こういう時代に、《弱い者の味方》をやるのは、とても勇気

のいることでした。そんなことをしたら最後、《アカ》《非国民》《国賊》とのもしられて、人間あつかいされなくなったからです。」

これについてはどうでしょうか。

物語の中で村人の姿を思い返して下さい。多くの人は、あの村人に対して、「冷たい」「自分勝手だ」と言いました。心の中では戦争なんかいやだと思っていたであろうに、口に出して言えない姿、じっさまを見捨てていく姿は、たしかにはかゆくもありました。そういう村人たちの「勇気のなさ」に支えられて、あのまちがった戦争を支えられていたのです。でも、本当にみなさんはあの村人の姿を笑えますか。

この前の時間に書いた岡田君の感想文を紹介します。

「ぼくは、村人だと自分で思っています。なぜだというと、人がいじめられているのに、何も言わず、知らんぷりをしていった。いろいろな問題にみまきもせず、何も思わず、ただいじめられている子がかわいそうだなあと思っ見てきました。たとえば、Aさんのことです。Aさんがいじめられているのに、ぼくはとめずにいっしょにいじめていました。とめるとみんなにひやかされるか、けいやくの目で見られるからです。いざれもぼくにとっていやなことです。でもそれは、ぼくの言いがかりなのです。そういうふうにしてきたAさんのことを、ぼくは考えたことがないからです。」  
岡田君のすばらしさにまずぼく手をあくります。岡田君の心を自覚

めさせてくれたのは、じっさまのやさしさだったのでしょうか。  
中村君の勇気だったのでしょうか。岡田君の言葉をかりれば、「(いじめを)とめるとみんなにひやかされるか、けいやくの目で見られる」から、「ぼくはいっしょにいじめて」いたということです。これこそが、あの時代の《非国民》の思想であり、戦争を支えた民衆の心ではありませんか。この見事に「いじめ」を支えていく思想と行動こそが、いざとなれば戦争を支えていくのです。

下原さんの言葉を思い起こして下さい。差別かどんどんと強められていった時に戦争が起こるのだと言われましたね。そのあと、それじゃ今のみんなには何がでさるのかという話の時にこう言われたと思います。クラスの中にある「いじめ」をゆるさないことだ、一生けん命になかまづくりをすることだ。戦争と「いじめ」とどんな関係があるかということを上例が示しています。さねとうさんは、そのことを、「どういう形であれ、《弱い者いじめ》がはじまったら、リッパな《戦争》です」という言葉で表現しています。

戦争についてどう思うかと聞かれたら、みんな反対だと答えます。そして、あの当時の村人の姿を非難します。しかし、非難している自分自身の中に、村人と同じ心と行動があることに気付いてないのじゃありませんか。岡田君はそのことに気付いたのです。本当に戦争に反対できる人間への第一歩は、ここからはじまるの

だと思えます。

再び、聞いたと思います。あなたは村人ではないのか、と...

すばらしい卒業式を演じたい!!

卒業式の練習が続いてうんざりしているでしょうね。そのうんざりする練習をこんなふうに考えられないでしょうか。

卒業式はどうですか。ドラマを演じる主役はみなさんです。他の人たちは、わき役であり、同時にドラマを見に来たお客さんです。お客さんの中には、来ひんの人もいっけが、みなさんの家の人もいます。とりわけ、家の人たちは、みなさんの修く姿、起立する姿、返事をする声、よびかけの声、歌声のひとつひとつに、12年間の成長をふり返り、喜びを新たにされるものです。今まで見守り育ててくれた人々への感謝の気持ちは、みなさんの動作や声になって表れます。すばらしい卒業式を演じようじゃないですか。

ビデオのダビングを受け付けます

「ヒロシマのこえがきこえますか」に「ヒロシマ修学旅行の記録」の一部をつけて、60分に編集したビデオのダビングをします。希望者は、テープでもVHSでもよろしいので、60分テープを持って来て下さい。4月10日、●水へ受けとりに来て下さい。

あとの予定

- 1) 卒業式の予行
2) 卒業式の練習(6年)
4) あしたまでないよ

●水へ持って来る
午後、仕事が終われば相談します。

またあした。